

「平和市民会議 in 新潟」が開催されるに当たり、メッセージをお送りいたします。

ヒロシマは、64年前の被爆体験を原点に、核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を訴え続けてきました。しかし、今なお地球上には膨大な量の核兵器が備蓄・配備されており、「全ての国が核兵器を持つ」のか、「核兵器のない世界」を創るのか、という選択を迫られています。

こうした中、本市は、国内外の3,000を超える都市が加盟する平和市長会議やこれら加盟都市の市民、世界のNGO等と連携して、2020年までの核兵器廃絶の道筋を示した「ヒロシマ・ナガサキ議定書」を基に具体的な展開を図っていくため全力を傾けています。

2020年までの核兵器廃絶運動の中心は、「核兵器は廃絶されることにのみ意味がある」と主張する私たち世界大多数の人々です。今年4月にプラハで「核兵器のない世界」を目指す決意を述べた米国のオバマ大統領と共に、否、オバマ大統領以上に私たちが行動すれば、核兵器廃絶という大目標でも実現できるはずです。本市は、その決意を示すために「オバマジョリティー」という言葉を創り、この言葉を合言葉に、世界の都市や市民の力を結集し、「ヒロシマ・ナガサキ議定書」の来年5月のNPT再検討会議での採択に向け国際世論を更に大きくしたいと考えています。

世界を動かし、人類の未来を決定していくのは、この地球に生きる私たち一人一人です。そうした意味から、多くの市民の皆様のご参加により平和を願う「平和市民会議 in 新潟」が開催されますことは誠に意義深く、その取組に対し深く敬意を表します。御参会の皆様にも、是非、「オバマジョリティー」として、2020年を目指す輪に加わって頂きたいと願っています。

終わりに、「平和市民会議 in 新潟」の御成功と、御参会の皆様の今後ますますの御健勝・御多幸をお祈り致します。

秋葉忠利

〒730-8586 広島市中区国泰寺町1-6-34 広島市役所

Tadatoshi Akiba, Mayor

1-6-34 Kokutaiji-machi, Naka-ku, Hiroshima 730-8586

Phone: 082-504-2039 Fax: 082-504-2625

e-mail: mayor@city.hiroshima.jp